

## 2) さわやかな赤肉メロン「空知交11号」

(メロン新品種「空知交11号」)

北海道立 花・野菜技術センター 研究部 野菜科  
株式会社 大学農園

### 1. はじめに

道産赤肉メロンは北海道を代表する味覚として全国的に認知されているが、本道においても夏場の異常な高温・多雨で、現在の主要赤肉品種の果実品質(糖度、日持ち性等)が著しく低下するなどの問題が生じている。また、市場からは消費拡大のため、従来の赤肉品種特有の風味(いわゆる「赤肉臭」)を低減したさわやかな食味を有する品種の育成に対する要望もある。そこで花・野菜技術センターと(株)大学農園は、高温期における品質・収量の安定と「赤肉臭」低減を目標に共同で品種改良を行ってきた。

### 2. 育成経過

花・野菜技術センター育成の「HM-G52」を種子親とし、(株)大学農園と花・野菜技術センターが共同育成した「DHM-R1」を花粉親として育成された単交配一代雑種(F<sub>1</sub>)である。平成5年に親系統の育成を開始し、平成12年より「空知交11号」の系統名を付して、生産力検定試験および道内各産地における地域適応性検定試験を実施してきた。

### 3. 特性の概要(本道の代表的赤肉品種「ルピアレッド」と比較)

- 1)生育特性:「ルピアレッド」に比べ節間が長く、葉もやや大きい傾向があり、草勢はやや強いが、収穫期のむだ蔓の発生はやや少ない。
- 2)着果性:両性花の着生および着果ともに「ルピアレッド」と同等~やや優る。
- 3)早晩性:開花始めは「ルピアレッド」と同等~やや遅く、また果実の成熟日数は「ルピアレッド」より1~2日長い、平均収穫日は「ルピアレッド」よりもやや遅い傾向がある。
- 4)成熟特性:「ルピアレッド」と同様成熟に伴う果皮色の変化はなく、また離層の形成は「ルピアレッド」よりも少ない。
- 5)果実品質

(1)果実外観品質:果実の肥大性は「ルピアレッド」よりやや優れ、果形は正球に近く、揃いは良好。「ルピアレッド」より果皮色はやや濃く、ネットの密度はやや疎で、太さはやや細い。花痕径は「ルピアレッド」とほぼ同等である。

(2)果実内部品質:果肉が厚く、胎座部の空洞が小さい。果肉色は「ルピアレッド」よりやや淡い。糖度は無加温半促成栽培で「ルピアレッド」よりやや高く、高温期においても安定している。食味は、「赤肉臭」が極めて弱くさわやかで、肉質は「ルピアレッド」と同様やや繊維質である。「ルピアレッド」に比べ、収穫後適食期に達するまでにやや時間を要する。

6)日持ち性:「ルピアレッド」より優れる。

7)収量性:「ルピアレッド」と比べ、収穫果数はほぼ同等であるが、果実肥大がやや優れ、良果率がやや高いことから、多収である。

8)病害抵抗性:つる割病(レース0、レース2)に対して抵抗性を有するが、つる割病(レース1、2y)およびえそ斑点病に対しては抵抗性を有しない。うどんこ病には強い抵抗性を有する。

### 4. 普及態度

普及対象地域:全道のメロン栽培地域

普及見込み面積:100ha(全道のメロン栽培面積の約5%)

(栽培上の注意)

1)無加温半促成栽培およびハウス抑制栽培における成績であり、加温半促成栽培およびトンネル早熟栽培では未検討である。

2)えそ斑点病およびつる割病(レース1、2y)に抵抗性を有しないので、発生および発生の恐れのある圃場では、抵抗性台木を使用する等の対策を講ずる。

3)収穫後適食期に達するまでにやや時間を要するため、出荷・流通に当たって留意する。

表1 無加温半促成栽培における成績

試験場所	年次	定植日	着果率(%)		日持ち性 <sup>1</sup>		平均一果重(g)		Brix(%)		良果収量(kg/a)	
			11号 <sup>2</sup>	ルピア <sup>3</sup>	11号	ルピア	11号	ルピア	11号	ルピア	11号	ルピア
花・野菜技術センター	H12	4/26	90.0	79.1	5.0	3.0	2167	2212	13.5	12.0	390	222
	H13	4/27	100	100	5.0	3.0	2106	1814	12.5	12.0	331	194
士別市	H12	5/ 4	97.5	100	2	4	2037	1858	13.3	14.2	356	330
中富良野町	H13	4/17	99	96	4	3	1775	1673	14.7	14.2	261	260
月形町	H12	4/ 2	100	100	4.5	3.0	1700	1600	12.9	12.2	326	307
	H13	3/30	100	100	3.0	3.0	2050	1495	14.3	14.0	394	287
栗山町-1	H13	5/ 7	100	100	4	2	2256	1766	13.8	13.0	502	393
	-2	H13	5/ 3	100	89	4	3	1673	1366	14.1	12.7	359
訓子府町	H12	5/20	92.5	95.0	4	3	1739	1761	14.0	13.3	358	354
	H13	5/14	100	97.5	5	3	1813	1659	14.1	14.2	384	343
総平均		4/28	97.9	95.7	4.1	3.0	1932	1720	13.7	13.2	366	295
比											124	(100)

<sup>1</sup> 1(不良)-5(良)、<sup>2</sup> 「空知交11号」、<sup>3</sup> 「ルピアレッド」。

表2 ハウス抑制裁培における成績

試験場所	年次	定植日	着果率(%)		うどんこ病発生程度 <sup>1</sup>		平均一果重(g)		Brix(%)		良果収量(kg/a)	
			11号	ルピア	11号	ルピア	11号	ルピア	11号	ルピア	11号	ルピア
花・野菜技術センター	H13	7/11	98.8	100	0.5	2.5	1705	1565	11.7	11.8	102	134
原子力環境センター	H12	7/11	98	90	-	-	1902	1946	11.0	9.4	106	10
	H13	7/11	90	82	1	3	2188	1878	13.1	12.6	344	165
共和町	H12	7/26	100	95	0	2	1650	1750	13.2	16.2	197	186
	H13	7/21	100	95	0	1	1780	1750	15.6	16.0	258	226
総平均		7/16	97.4	92.4	0.4	2.1	1845	1777	12.9	13.2	202	144
比											140	(100)

<sup>1</sup> 0(無)-5(甚)。

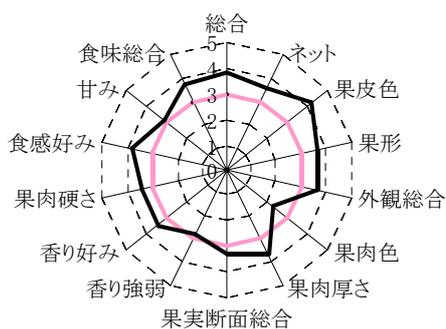


図1 「空知交11号」果実品質パネルテスト結果  
 ルピアレッド (pink line) 空知交11号 (black line)  
 5(好、濃、良、厚、強、硬) ~ 3(同等)  
 ~ 1(嫌、淡、悪、薄、弱、軟)。

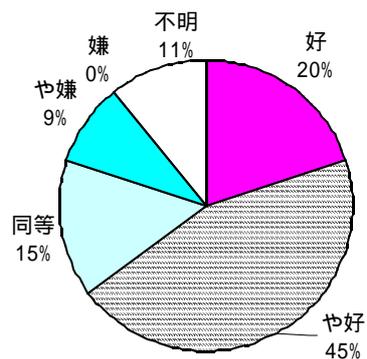


図2 果実総合評価  
 65名によるパネルテスト結果(H13)  
 「ルピアレッド」と比較して